

2021年11月8日

新商品のPTZカメラを活用したリモートプロダクション・システムソリューション『Robo Production』を展示

「Inter BEE 2021」JVCケンウッドブースのご案内

～スポーツ中継や音楽ライブ、企業ライブコマースなど、用途に応じた実践的なライブ配信ソリューションを提案～

株式会社 JVC ケンウッドは、2021 年 11 月 17 日（水）から 19 日（金）まで幕張メッセで開催される「Inter BEE 2021」に出展します。

当社は、JVC ブランドより、2012 年にネットワーク機能を搭載したハンドヘルドカメラを発売して以来、ネットワーク配信に対応した商品の開発を進めてきました。2018 年には、IoT デバイスに求められる高い接続性・先進性を備えた業務用カメラレコーダー「CONNECTED CAM」シリーズをはじめ、ライブプロダクションスイッチャー「CONNECTED CAM STUDIO」を発売。高品位なライブ配信を可能とする IP 関連機器の拡充を図ってきました。

今回当社ブースでは、PTZ リモートカメラの新商品 3 機種「KY-PZ400N」「KY-PZ200N」「KY-PZ200」（7 月 13 日報道発表）を中心に、ニューノーマル社会において急激に需要が拡大しているリモートプロダクションやリアルタイム配信を実現する独自のシステムソリューション『Robo Production』を展示。『Robo Production』においては、「CONNECTED CAM STUDIO」などのシステム構築により、スポーツ中継、音楽ライブ、株主総会、企業ライブコマース、大学講義などの用途に応じて最適かつ実践的な配信ソリューションを提案します。



<主な出展内容>（当社ブース：ホール7 小間番号 7414）

1. 【新商品】PTZ リモートカメラ「KY-PZ400N」「KY-PZ200N」「KY-PZ200」（7 月 13 日報道発表）

NDI|HX・SRTプロトコルなど複数のIP伝送プロトコルに対応したPTZリモートカメラの新ラインアップを展示します。「KY-PZ400N」は、1/2.5型 851万画素CMOSセンサーを搭載し、4K収録・配信に対応した高画質モデル。「KY-PZ200N」「KY-PZ200」は、HD収録・配信に対応する標準モデルです。



また、「KY-PZ400N」「KY-PZ200N」は、高効率・低帯域幅のIP伝送を実現するNDI|HXプロトコルと安定したIP伝送を実現するSRTプロトコルに対応し、高品質なリモート収録・配信を実現します。「KY-PZ200」は、HD収録・SRTプロトコルの配信に対応したエントリーモデルです。

2. リモートプロダクション・システムソリューション『Robo Production』

1) Robo Production - NETWORK (スポーツ中継向けリモートプロダクション)

バレーボールの国内リーグ戦や野球の独立リーグのライブ配信機材としても導入実績のあるリモートプロダクションシステムを展示。スタジオや調整室から遠隔地にあるネットワーク対応カメラのリモート操作が可能のため、低コストかつシンプルなパッケージで映像制作・配信を実現します。また、中継現場におけるスタッフの人数や機材運搬コスト、設営費用などを最小限に抑えることができるため、新型コロナウイルス感染症の感染対策として三密回避にもつながるソリューションとして提案します。



2) Robo Production - BASIC (音楽ライブ、舞台・コンサートホール向けローカルプロダクション)

最新のデジタル・IT 技術によりライブ配信に必要な関連機器を1台に集約し、シンプルかつ低コストでハイクオリティなライブ映像配信を実現したライブプロダクションスイッチャー「CONNECTED CAM STUDIO」を核とするシステムを展示。ミニマムな人員で映像制作・配信を可能とし、音楽ライブや舞台、コンサートホールの配信に最適なシステムとして提案します。なお本システムは、当社のグループ会社である株式会社 JVC ケンウッド・ビクターエンタテインメントが運営するライブハウス「Veats Shibuya (ビーツ・シブヤ)」や、大阪のクラシック音楽専用ホール「住友生命いづみホール」などに導入実績があります。



3) Robo Production - LIGHT (企業ライブコマース、大学講義配信向けシステム)

NDI|HX プロトコルに対応し、外部コンバーター機器を使わずに、高効率で低帯域幅、低遅延の映像配信が可能な PTZ リモートカメラ「KY-PZ400N」「KY-PZ200N」を活用した企業ライブコマース、大学講義配信向けシステムを展示します。スマートフォン、タブレット端末、パソコンなどから Web ブラウザにアクセスし、ライブ映像を遠隔地からモニタリングしながら、カメラをリモート操作できる簡易システムです。



■ 「Inter BEE 2021」の開催概要

会 期 : 11月17日(水) 10:00 ~ 17:30
11月18日(木) 10:00 ~ 17:30
11月19日(金) 10:00 ~ 17:00
主 催 : 一般社団法人 電子情報技術産業協会(JEITA)
公式 URL : <http://www.inter-bee.com/ja/>

<商標について>

- ・「CONNECTED CAM」「CONNECTED CAM STUDIO」は株式会社 JVC ケンウッドの商標または登録商標です。
- ・NDI は、米国およびその他の国における Vizrt Group の商標または登録商標です。
- ・その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標および登録商標です。

本件に関するお問い合わせ先

【報道関係窓口】 株式会社 JVC ケンウッド 企業コミュニケーション部 広報・IR グループ

TEL: 045-444-5310 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3 丁目 12 番地

本資料の内容は発表時のものです。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。